

この夏休みこそ、自分磨きに時間をかけよう！！

夏休み期間は7月18日～8月24日までの38日間です。さて、夏休みは「何のために」あるのでしょうか。夏休みは温帯に属する国々を中心に広く実施されていますが、その目的は各国によって異なります。一番の理由は、夏季の暑熱の回避だそうですが、大阪市では普通教室にもクーラーが設置されたので、以前よりも1週間短くなっていますね。この夏休みは、チャイムのない生活が始まり、自分自身でコーディネートできる時間が増えるので、是非とも、自分磨きに時間を費やしてほしいと思います。3年生を象徴する言葉に「夏を制する者が受験を制する」とありますが、勉強も大事ですが、普段学校では体験できないことにも挑戦してみてもはどうでしょうか。「何をするのか」を決めるためには「それは何のためにするの？」を考える必要があります。校長先生は想像力と創造力を鍛えるために夏休みに読む本をすでに6冊準備しました。自分の頭を使って自分で問いを探し、自ら答えを探し出すことで創造力や思考力が鍛えられていきますね。自分磨きにファイト！

2年生『スマホ・ケータイ安全教室』開催

7月1日、6限に2年生対象にNTTドコモからインストラクターを招いて「スマホ・ケータイ安全教室」を開催しました。当日は保護者の方々も参加していただきました。インストラクターからの「スマホ・ケータイを所持している人？」の問いに、8割以上の生徒が手を挙げていました。また、インストラクターから「スマホ・ケータイは非常に便利なツールだけど、使い方次第では大きなトラブルに発展することもある。スマホを使うことはインターネットを通じて世界とつながっており、インターネットは公共の場になり、自分や仲間だけのプライベート空間ではない。また、LINEやメールなどでは言葉が独り歩きして、真意が伝わらず交友関係にひびが入る場合もある。大事なことは直接言葉で伝えることで、心も届けられますね」というお話がありました。便利で身近にある物だけに、取り扱いには慎重になりましょう。ここで思い出すのが「13歳の息子へ、スマホの18の約束」です。これはアメリカのマサチューセッツ州のあるお母さんが子どもと交わした約束です。スマホを持つためには、必ずルールや規則がついてくる。それは家族だけのルールではなく、社会のルールでもある。その一部を紹介します。



- ① これは私の携帯です。私が払いました。あなたに貸しているものです。
- ② パスワードは必ず私に報告すること。
- ③ スマホはあなたと一緒に学校には行けません。SMSをする子とは直接お話をしなさい。
- ④ このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりしないこと。人を傷つけるような会話には参加しないこと。
- ⑤ 友達の親の前で言えないようなことをSMSやメールでしないこと。

3年生高校体験授業実施！進路決定は自らの力で！！

7月7日、5限に公立7校、6限に私立7校の合計14校の高校の先生に来ていただき、高校の授業を実際に行っていただきました。来年4月の高校生活のイメージを膨らませると同時に、普通、工業、商業、体育科と多くの課程を体験できたことが、今後の進路決定の一助となることでしょう。あっという間に1学期が終わり、これからの1日1日が進路決定に向けての大切な時間になっていきますね。

